

# おたよりコーナー

近況、出来事など…



## ●足は鬼

例年になく遅かった梅雨明け後の好天のなか、標高約2700mの峰を目指す。冬はスキーリフトを乗り継いで、標高1800m付近から徒歩だ。遠くの頂を見るとホントに登れるのか、高山病に罹らないかなどと不安になるが、岩がゴロゴロの道でも一步一歩と踏みしめれば、何時かは山頂に辿り着く。しかし一步を踏み出さなければ頂上が向こうからやって来ることはない。

8月3日朝刊の記事にあった言い回し「目は臆病、手は鬼」に倣えば、まさに足こそ鬼で、八方池の絶景や高山植物だらけのお花畠、真夏に残る雪渓そして北アルプスの峰々を望む山頂へと足が私を運んでくれた。

(西福間・S様)

## ●福津市納涼花火大会

8月4日の花火綺麗でした。花火の星はもちろん、花火の音も花火の面白さの一つです。各地区の花火大会は、人件費がかかる為開催中止に追い込まれています。会場近くにお住いの方は、路上駐車に大変迷惑されていましたと思いま



す。このような状況が、繰り返された結果、開催中止になってしまった毎年恒例8月1日の花火大会があります。今年50歳のおっさんが、子供の頃から慣れ親しんだ花火大会が無くなりとても残念なことでした。今年で、15回を迎える我が息子も小学生の頃から楽しみにしています。マナーモラルを守り、是非とも継続してもらいたいです。

(若木台・H様)

## ●忍び寄る地球の砂漠化

寓居近くのダム（水瓶）の水位が下がり始めて久しい。いつしか湖底が見え始めた。そう言えば、ガキの頃（70年前）の夏休み、連日のように泳ぎまくった故郷（中国山脈の麓）の川も、いつしか葦（ヨシ）の河原と化した。加えて、近年は年間の降雨（量）も激減、事態は悪化の一途。あと僅かで1世紀の老齢は、どうでも

いいが、血を引く愚孫らに思いを馳せると申し訳ない気もする。何れにしても、この惑星の砂漠化もうすぐだ！

(若木台・F様)

●このところの猛暑に地熱の反射を分かっていないのではないかと思われる事が多々あります。ママは完全防熱しているのに、地面に近い子供がカートのフードだけで乗せられて



いる。早く、はやく、影の所を歩いてーと叫びたりました。その後、あの子供はどうなったかな？梅雨明けの熱波がこたえる今年の夏です。

こんな時、月一回と毎週の数独でミソを発酵させましょう。光陽台さん、赤ミソも麦ミソも脳ミソも（笑）皆同じです。少しのさじ加減とあとは根気です。必ず発酵して熟します。おはよう宗像数独愛好者の皆さん、お互い頑張りましょうね。

(中央・K様)

## ●役割分担

小皿にキューリの種を二、三粒入れ、新聞紙をかぶせ湿らす程度に水を入れる。キューリを発芽させるためである。紙が乾かぬよう毎朝チェックする。数日すると白い小さな芽が紙を押し上げようとしているのが見える。やがて紙を破ったキューリが双葉となってお



目見えする。それからの成長は速い。油断すると水分がなくなり双葉はクタッと倒れてしまう。五センチ程に伸びた時、ウツカリ水不足にしたことに気づき、慌てて水をやると芽は健気に起き上ってきた。思わず拍手、エライ！エライ！と褒めてやった。仮植えのポットで元気に育ったら本植えとなる。実はこのように熱心にキューリの世話をするのは夫の役目で、私は収穫だけをさせて頂く。これを我が家では役割分担と言う。いいとこ取りとも言うが・・・。

(西福間・S様)

●“70の手習い”で始めたパソコン。教室へ通っています。忘れる事が覚えるより多い毎日！！それでも、作品は少しずつ増えています。ワードで作った暑中見舞に1枚々コメント

を入れて書いています～。ワンポイント入りの封筒や名刺も出来ました。次は早目に2枚目の挑戦。来年用のカレンダーを～と考えるだけで楽しいです。何でも教えて下さる先輩の皆さんに感謝です。



(桜川・T様)

●定年後は、6時頃から朝食、6時25分ラジオ体操終了後に洗面と着替え、7時頃からじっくり朝日新聞を読んで8時からNHKの連続テレビ小説を観るという生活です。もう5年目です。

(福間南・T様)

●チャレンジパズル手こづりました。もう少しの所でだめ、8月6日台風8号の最中もパズルに挑戦。できた、できた。ひょっとしたら台風の置土産かな。

(福間南・N様)

●7月末、台風5号の北上と共に、京都旅行。着物姿の娘と共に出発したが、神戸あたりから雨が強くなり大雨の中に到着。それでもめったに無い機会と、雨に煙ぶる嵐山渡月橋を車窓に見て、天龍寺へ。加山又造の八方睨みの「雲龍図」庭園見学。今回の目玉の貴船・川床料理も川の水量多く閉鎖され残念。室内でいただくことに。翌日は一転し、うだるような熱射の中を世界遺産二条城へ。二の丸御殿の「大政奉還」の大広間・障壁画。北山杉の中、紙屋川で昼食と日本庭園見物。次は妙心寺・退蔵院へ。国宝「瓢鮎図」では中国人は鮎を鮎と書いていたと聞き、なぜ？・・・又、庭園観賞。短い時にも充実した旅でしたが、又、行きたいな～。

(中央・O様)

## おたより大募集♪

皆さまの近況や出来事などお聞かせください♪短い文章でもかまいません。文章は400字以内にまとめてお願いいいたします。ご応募お待ちしております。

※応募の締切 9月15日まで